



ぐんまの自然の「いま」を伝える報告会 2013

要旨集



群馬県立自然史博物館は
国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J)の
Iki・Tomo パートナーズのメンバーとして
生物多様性の保全や持続可能な利用に取り組んでいます。

ぐんまの自然の「いま」を伝える報告会

趣旨

群馬県には、かけがえのない生き物たちを育む自然を調べ、伝え、守る活動をされている専門機関や団体が数多くあります。

地域と密着して活動を続けるこれらの方々が、互いに出会いその活動を知り合うなかでネットワークを深めるとともに、より多くに県民の方々にその取り組みをお伝えしたいとの思いから、平成20年度より報告会を開催しています。

今年度は名称を、「ぐんまの自然の『いま』を伝える報告会」と改め、県内の野生生物たちが置かれている状況や、さまざまな保護保全活動の取り組みを紹介するとともに、参加者全員で群馬の自然の「いま」を共有し、その未来を考えていきたいと思えます。



主催 群馬県（自然環境課、自然史博物館）

後援

群馬県自然環境調査研究会、NPO 群馬県自然保護連盟、（公財）尾瀬保護財団、群馬野外生物学会、日本自然保護協会、日本野鳥の会群馬、NPO ぐんま緑のインタープリター協会、群馬県野生きのこ同好会、利根沼田自然を愛する会、ヤリタナゴ調査会、かんな川水辺の楽校運営協議会、赤城姫を愛する集まり、NPO 日本チョウ類保全協会、環境カウンセラーズぐんま、特例財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団、南限のサケを育む会、NPO 法人 片品・山と森の学校、群馬県緑のインタープリター会、ピッキオ

（順不同）

これまでの開催：

第1回：平成21年3月 1日

第2回：平成22年2月21日

第3回：平成23年3月21日

東日本大震災（3.11）により中止。要旨集を自然史博物館HPで公開。

第4回：平成24年2月12日

群馬県野生生物調査・対策報告会として、植物・菌類分野が加わる。

第5回：平成25年2月9日

名称を、「ぐんまの自然の『いま』を伝える報告会」と変更した。

※過去の報告については、自然史博物館HPにて掲載。

URL：http://www.gmnh.pref.gunma.jp/research/report_summary.html

第6回：平成26年2月16日

報告会の愛称募集。

目次

特別講座

ツキノワグマの話	1
----------	---

口頭発表

O 1 武尊山水源の森での生物相の研究～過去10年以上の調査結果からみた武尊山の姿～	5
O 2 赤城山北西麓における野生動物(シカ・イノシシ)の生態・行動調査及び侵入防護に関する研究	7
O 3 渡良瀬遊水地のヨシ焼きと自然環境	9
O 4 魚類RDB	11
O 5 コクチバスの生息状況(奥利根地域)	13

ポスター発表

P 1 群馬県レッドデータブックのハチ類	17
P 2 群馬県の流水性甲虫類II	19
P 3 群馬県大塩貯水池におけるカワヒバリガイ対策研究	21
P 4 良好な自然環境を有する地域学術調査について	23
P 5 一般市民向け環境教育・調査企画の自然しらべ	25
P 6 上野村北西部におけるリソダイバーシティ	27
P 7 奥多野地域の石灰岩地に特異的な植物とその保全	29
P 8 群馬県上野村に生息する陸産貝類について<2011～2013年の調査より>	31
P 9 上野村における大型菌類の調査	33
P10 上野村の昆虫	35
P11 群馬県上野村における小型哺乳類調査	37
P12 カメラトラップ法による上野村の哺乳類	39
P13 ミトコンドリアDNA部分配列に基づく群馬県ツキノワグマの集団構造	41
P14 軽井沢で確認された「異父」双子のツキノワグマ	43
P15 クマ剥ぎ被害林内の林床植生	45
P16 群馬県内における野生鳥獣への放射性物質汚染状況について	47
P17 時代とともに～尾瀬の保全と保護の歩み	49
P18 調査でみられた尾瀬ヶ原の現状	51
P19 ニホンジカから尾瀬をまもる取り組み	53
P20 玉原高原における動物の行動時間帯分析ーカメラトラップによる動物たちの行動調査報告ー	55
P21 桐生自然観察の森・定点カメラモニタリング2013	57
P22 牧場内に生息する食肉目の巣穴利用について	59
P23 嬭恋村キャベツ畑に入る哺乳類ーセンサーカメラ調査からー	61
P24 群馬県嬭恋村の耕作地周辺に生息するカモシカの土地利用	63
P25 ライトセンサスによるニホンジカ個体群動態の分析	65
P26 赤城山のゴマシジミ関連調査	67
P27 演習林の再生にむけての取り組み	69
P28 シカ・カモシカの下顎骨および歯の計測	71
P29 かなな川水辺の楽校	73
P30 山岳牧場「神津牧場」の鳥獣害とそれを利用した牧場体験プログラムの実践	75
P31 ガイド＝観光サービス＋環境管理～NPO法人片品・山と森の学校の活動～	77
P32 群馬県の傷害鳥獣救護の“現在(いま)”	79

資料編

狩猟・有害捕獲に関する状況について
鳥獣保護員パトロール日誌による野生動物目撃情報
平成24年度カモシカ捕獲地図
平成24年度ニホンザル有害鳥獣捕獲地図
平成24年度イノシシ有害鳥獣捕獲地図
平成24年度アライグマ有害鳥獣捕獲地図
平成24年度ハクビシン有害鳥獣捕獲地図
平成24年度タヌキ有害鳥獣捕獲地図
平成24年度カワウ有害鳥獣捕獲地図